



## 2 最近3年間の主な活動

	活動・取組・イベント等の名称 発行した印刷物等の名称	参加人数、発行 部数等	詳細内容
平成 30 年度	①防犯パトロール	各回 40～50 名	警察・行政等と連携した防犯パトロール。環境美化の観点から、ゴミ拾いも併せて行っている。毎月 27 日に開催され、子どもから高齢者まで幅広い世代の人が参加している。
	②打ち水大作戦	120 名	地域の資源である日ノ出湧水を利用した打ち水イベント。地球温暖化対策に資する取組。子どもを中心に多くの人に参加している。8月に実施。
	③定例会	各回約 40 名	まちの美化活動に関する情報のみならず、広くまちづくりに関する情報を共有し、地域としての今後の方針を検討する場。毎月第 4 木曜日に開催。
	④黄金町まちづくりニュース	毎月 3,000 部	協議会及び地域のさまざまな活動を周知する広報誌を毎月で発行。周辺町内会を中心に配布。
	⑤避難訓練+防災炊き出し訓練	約 100 名	日ノ出町・初黄町・赤英町の 3 町内会や地域の消防団と連携した訓練。地域の環境資源である大岡川にて放水訓練も行われる。毎年 1 回、11 月頃に実施。
	⑥まちづくりのためのワークショップ	約 50 名	広くまちづくりの方向性について検討するワークショップ「はつこひトーク」を開催。
令和 元 年度	①防犯パトロール	各回 40～50 名	平成 31 年度と同様。 7 月は「防犯パトロール+落書き消し」として、京急沿線高架下の鋼板の落書き消しも実施。落書きを除去した鋼板には子どもたちとワークショップで作成した作品を掲示。環境美化及び、その啓発に努めた。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 3 月は中止
	②打ち水大作戦	120 名	平成 31 年度と同様。
	③定例会	各回約 40 名	平成 31 年度と同様。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 2・3 月は休会
	④黄金町まちづくりニュース	隔月 3,000 部	平成 31 年度と同様。(平成 31 年度より隔月発行)
	⑤避難訓練+防災炊き出し訓練	約 80 名	平成 31 年度と同様。
	⑥まちづくりのためのワークショップ	①各回 30 名程度 ②中止	①安全・安心のまちづくりの啓発をテーマとした「防犯教室」を 2 回開催。 ②防犯をテーマとしたワークショップ「はつこひトーク」を企画。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため②は中止
令和	①防犯パトロール	各回 40～50 名	令和元年度と同様。

2 年 度	②打ち水大作戦	120名	令和元年度と同様。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため会場は設けず、参加者各自が行った打ち水の様子を SNS に投稿してもらい、それを共有するオンライン型のイベントとして開催をした。
	③定例会	各回約 40 名	令和元年度と同様。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 4・5 月は休会。6 月以降はウェブ会議システムも活用 ※台風接近のため 9 月は休会
	④黄金町まちづくりニュース	隔月 3,000 部	令和元年度と同様。 ※新型コロナウイルス感染症対策のため 4 月は休刊
	⑤避難訓練+防災炊き出し訓練	約 60 名	令和元年度と同様。

### 3 地域との関わり

	活動・取組等の名称	詳細内容
自治会・町内会との関わり		【初黄町内会・日ノ出町内会】 当協議会の中心的な構成団体である。 特に防犯パトロールや打ち水大作戦といった取組には、町内会役員のみならず子どもから高齢者まで幅広い世代の地域住民が自発的に参加している。
学校との関わり	①防犯パトロール ②打ち水大作戦 ③定例会 ④黄金町まちづくりニュース	【市立東小学校・同小学校 PTA】 PTA は当協議会の構成団体である。 特に防犯パトロールや打ち水大作戦といった取組には、同校の児童が保護者と一緒に参加しており、環境美化活動の啓発の場となっている。 【横浜市立大学鈴木ゼミ】 当協議会、また地域の商店会組織である「初黄日(はつこひ)商店会」と連携し、1 ヶ月に一度地域と意見交換を行う「地元学生会議」の開催や、はつこひ商店会主催のマルシェ「はつこひ市場」の開催支援を行っている。
他の市民団体との関わり	⑤避難訓練+防災炊き出し訓練 ⑥まちづくりのためのワークショップ	【一般社団法人大岡川川の駅運営委員会】 地域内にある2つの栈橋「横浜日ノ出栈橋」「大岡川桜栈橋」を管理する団体。 防犯パトロールのほか毎月の定例会にも参加。当協議会と連携し、栈橋の清掃、及び活用方法の検討等も行っている。
企業等との関わり		【京浜急行電鉄株式会社】 地域内を横切る京急沿線の高架下スペースを所有する団体。 定例会等に参加し、まちづくりや高架下の開発情報についての共有を行っている。また、高架下の鋼板が落書き等をされた際には、当協議会と連携して落書き消し等を実施した。

<p>行政との 関わり</p>		<p>【神奈川県警・中区役所区政推進課・都市整備局都心再生課・文化観光局創造都市推進課・市民局地域防犯支援課】</p> <p>協働により、広くまちづくり活動に取り組んでいる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市中区役所:当協議会への補助</li> <li>・市民局:防犯活動に対する補助。</li> <li>・都市整備局:元違法小規模店舗の借り上げ、またそれら元違法小規模店舗の改修に対する補助を黄金町エリアマネジメントセンターに対して行っている。</li> <li>・文化観光局:黄金町エリアマネジメントセンターが推進しているアートを生かしたまちづくりに対する補助。</li> </ul> <p><b>補助事業</b></p> <p>横浜市初黄・日ノ出町周辺地区環境浄化活動支援補助金 (中区役所区政推進課)</p>
<p>その他、 環境以外 の分野と の関わり</p>		<p>【アートNPO・アーティスト】</p> <p>アートを生かした新しいまちづくりを目指しているこの地区では、アートNPO「黄金町エリアマネジメントセンター」の活動に呼応したさまざまなアーティストが文化芸術活動に取り組んでいる。</p> <p>特に防犯パトロールにおいてはアーティストも地域の一員として巻き込みながら取り組まれている。またアーティストによるパブリック・アートにより不法投棄防止、ひいては環境保全につなげるなど、環境問題に対して、この地区ならではのアプローチがなされている。</p> <p>また、毎年開催をしているアートイベント「黄金町バザール」では、黄金町で活動をしているアーティストの他、国内外からアーティストを公募、このイベントを通してアートによるまちづくり、またこれら日頃のまちづくり活動の成果を国内外に向けて広くアピールをしている。</p>

#### 4 団体の発足経緯／活動を始めたきっかけ、動機

当協議会発足のきっかけは、阪神淡路大震災の後、違法な風俗営業を行う小規模店舗が地域内に拡大して生活環境が著しく悪化したことです。平成15年11月、これに歯止めをかけるべく、初黄町内会・日ノ出町町内会・東小学校PTAの三団体を中心に組織は立ち上がりました。平成17年1月に神奈川県警により行われた一斉取締「バイバイ作戦」の後には、「安全・安心のまちづくり」をテーマに、またアートNPO「黄金町エリアマネジメントセンター」と連携した「アートによるまちづくり」を基軸に据えながら取り組んできました。

さまざまな地域イベント等による地道なつながりづくりと、独自の広報媒体「黄金町まちづくりニュース」やホームページ等による情報発信が、活動の輪を広げていく取組の中心です。その努力により、近年は生活環境が改善し、マンション等の住民や京急高架下で活動をする新たな事業者が増加しました。こうした人々とのつながりを持ち、新たな活動の担い手を発掘しています。

三団体から始まった協議会活動でしたが、現在では多様な人々が活動に参加するようになり、そのおかげで防犯パトロールや打ち水大作戦などの環境活動にも継続して取り組むことができています。

#### 5 今までの活動

活動の目標・ねらいに対する成果

①安全・安心で美しいまちづくりへの意識が高まり、まちのごみが少しずつ減ってきています。

毎月の防犯パトロールでは、共通のベストを着用した上で見回りとゴミ拾いを行っています。また、地域で配布している「黄金町まちづくりニュース」などで防犯パトロールの取組を周知していることもあり、この活動が地域で十分に認識されてきています。依然として不法投棄やポイ捨てはなくなっていますが、これらの取組により安全・安心で美しいまちづくりへの意識が地域で向上したことで、その量は少しずつ減ってきています。

**②多くの子どもたちが環境活動・地域活動に参加するきっかけとなっています。**

2005(平成 17)年に始まった「打ち水大作戦」には毎年多くの親子連れが訪れ、地域の資源である日ノ出湧水と親しむ場となっています。子どもから高齢者まで幅広い世代が楽しめる環境活動となっており、特にこのまちの未来を創っていく子どもたちにとっては、地域活動に参加するきっかけとなっています。

**③地域のつながりが広がり、まちづくり活動・環境活動の担い手発掘につながっています。**

防犯パトロールや打ち水大作戦はもちろん、「避難訓練+防災炊き出し訓練」やまちづくりのためのワークショップなど、さまざまな催しに継続して取り組んでおり、地域ではかつての暗いイメージが払しょくされ、にぎわいとつながりが生まれています。生活環境が改善されたことにより新しい住民や事業者が増加し、まちづくり活動・環境活動の新たな担い手発掘につながっています。

## 6 今後の活動方針。

**①安全・安心で美しいまちを引き継ぐための取組を進めます。**

継続して防犯パトロールに取り組むことで、安全・安心で美しいまちを次代に引き継ぎます。そのためには、この活動がさらに楽しんで取り組めるものになるよう、新しい工夫が求められます。現状に満足せず、さらに良い活動にするためにアイデアを出し合いながら取り組むことで、17年続いてきたこの活動を継続していきます。

**②子育て世代が参加しやすい環境活動・地域活動により、若い世代の積極的な参加を促します。**

打ち水大作戦のような、子育て世代が参加しやすい環境活動・地域活動に取り組むことで、若い世代の積極的な参加を促し、環境活動・地域活動の担い手を育成します。そのために既存の取組の見直しや新しい取組の検討など、必要な改善を模索していきます。

**③関係人口拡大を目指し、近隣地域の住民にも働きかけます。**

当協議会の活動の周知範囲を現在の初黄・日ノ出町地区から周辺の末吉町、東ヶ丘、赤門町、英町へ拡大し、地域にとらわれず、活動に賛同し、参加してくれる担い手の発掘を目指します。

## 7 審査にあたり、最も注目してもらいたい取組、PRポイント

最も注目してもらいたい取組として、「防犯パトロール」が挙げられます。

防犯パトロールは、2003(平成 15)年の協議会発足から現在に至るまでの17年間、「安全・安心のまちづくり」の一環として、毎月27日の交番の日を実施してきました。その主な取組内容は防犯・各種危険の防止を目的とした地域内の見回りです。見回りに際してゴミ拾いを併せて行い、地域美化にも寄与しています。地域、東小学校PTA、横浜市、警察、また京浜急行電鉄等の企業の参加もあり、官民が一丸となって活動しています。

このパトロールによって、地域内の防犯につながり、また危険な変化を事前に察知できるほか、ポイ捨てや不法投棄等の状況も把握することができ、その後の美化活動や、通報等の足がかりとして有効に機能しています。また、官民が一丸となって活動に参加しているため、防犯・環境美化に対する課題・ビジョンを共有し、継承していく場としても機能しています。

この活動を17年間続けてきたその歴史こぼれが最も注目・評価してもらいたいポイントであり、そこに地域だけでなく、東小学校PTA、横浜市、警察、企業等、公民様々な団体が参加をしているということが、他の団体と違う強みであると考えています。

平成 31 年度（令和元年度）  
初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会 活動実績表

⑤ 防犯教室の開催

協議会の「安全・安心のまちづくり」の地域への周知を目的に防犯やまちづくりの紹介を主なテーマとした「防犯教室」を開催した。

第 4 回防犯教室は浄化推進部会との共同企画として、「防災」をテーマに企画を行ったが、新型コロナウイルス感染防止の措置として開催を延期とした。

第 2 回 Kogane-X 防犯教室

【内容】サイバー犯罪について

【講師】

【日時】2019年7月27日（土）、13:30～14:30

【会場】高架下スタジオ Site-D 集会場

【参加者】28名



第 2 回防犯教室の様子



第 2 回防犯教室の様子

第 3 回 Kogane-X 防犯教室

【内容】初黄・日ノ出町地区の「安心・安全のまちづくり」について

【講師】

【日時】2019年12月14日（土）、13:30～14:30

【会場】高架下スタジオ Site-D 集会場

【参加者】34名



第 3 回防犯教室の様子



第 3 回防犯教室の様子

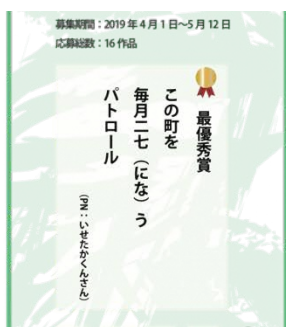
平成 31 年度（令和元年度）  
初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会 活動実績表

<p>第 4 回 Kogane-X 防犯教室</p> <p>【内容】初黄・日ノ出町地区の「防災」について</p> <p>【講師】中区役所 防災指導員、伊勢佐木消防団第 1 分団</p> <p>【日時】2020 年 3 月 14 日（土）、17:00～18:00※無期延期</p> <p>【会場】高架下スタジオ Site-D 集会場</p>
---

⑥ 「黄金町・防犯川柳」の募集

「安全・安心のまちづくり」の啓発を目的として、防犯をテーマとした川柳を募集。優秀賞は協議会掲示板に掲示、また「黄金町まちづくりニュース」への掲載を行った。

【実績】応募数 16 件／最優秀賞 1 件、優秀賞 4 件



最優秀賞選考作品



授賞式の様子

⑦ 地域防犯拠点ステップ・ワンの運用

地域防犯拠点ステップ・ワンについて、地域の防犯拠点として常に開かれた場となることを目指して、協議会、また他団体の活動場所として運用した。

部会名／団体名	活動内容	利用日
浄化推進部会	防犯パトロールの拠点として	日常利用
広報イベント部会	部会を開催	月 1 回程度
Kogane-X Lab. (横浜市立大学鈴木ゼミ)	当地区内での活動拠点として ※まちづくり推進部会所属	不定期
東小学校放課後キッズクラブ +黄金町エリアマネジメントセンター	子ども（キッズクラブ参加者）を対象とした ワークショップの開催：子どものまちアトリエ	不定期
初黄長寿会	講座（防災、認知症予防等）の会場として	毎週木曜日
ポムポムの仲間たち (ポムポムの仲間たち実行委員会)	障害者の活動、地域交流の拠点として ※2019年9月を持って利用停止	毎週木曜日

地域防犯拠点ステップワン利用者一覧

## 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会について

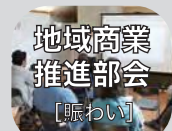
協議会は行政、警察、大学、企業、NPO等と連携し、「防犯」「防災」「賑わい」を活動の柱として、4つの部会が「安全・安心のまちづくり」を推進します。



協議会の活動全体を統括するとともに、「街づくり協議」の実施、マスタープランやまちのルール策定に向けた検討、また、「Kogane-X Lab.」の運用を通して「安全・安心のまちづくり」を推進します。



防犯パトロール、違法風俗店舗の象徴であった「テント看板」の撤去、炊出し訓練の実施など、「防犯」「防災」を柱とした活動を推進します。



地元の商店会である「初黄日商店会」と連携し、地域経済の活性化をテーマとしたセミナーの開催など「賑わい」を柱とした活動を推進します。



「まちづくりニュース」などの広報誌、ホームページの運営、「打ち水イベント」などのイベント、また「地域防犯拠点ステップ・ワン」の活用を通して協議会活動の広報・啓発を行います。

## 初黄・日ノ出町地域防犯拠点

初黄・日ノ出町地区には初音町、黄金町、日ノ出町それぞれ1箇所、3つの地域防犯拠点が設置されています。地域防犯拠点は防犯パトロールの拠点、協議会の活動の広報コーナー等として運用されています。また、ステップ・ワンについては横浜市立大学国際総合科学部国際都市学系まちづくりコース「鈴木ゼミ」と協働して運営する安全・安心のまちづくり拠点「Kogane-X Lab.」として、様々なまちづくり活動に活用されています。

## ステップ・ワン



## ステップ・ツー



## ステップ・スリー



# 初黄・日ノ出町地区

## 黄金町バザール



協議会と黄金町エリアマネジメントセンターが主催するアートフェスティバル。

## 小規模店舗及び高架下の転用状況

※写真は代表例



日ノ出スタジオ



黄金スタジオ



ハツネウイング



ハツネテラス



1の1スタジオ



八番館



## 横浜日ノ出棧橋



## 大岡川桜木橋



## かいだん広場



## 高架下スタジオ Site-A,B,C,D



## 大岡川プロムナード整備 第1～3期



## 黄金町交番



● 横浜市事業      ■ 市・地元協議会、NPO等による協働事業      ● 神奈川県・県警関係事業      ■ 横浜市借り上げ施設

⬜ 地域再生まちづくり重点取組地区      □ 街づくり協議地区 (2007年8月発効)

発行：初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会  
事務局：黄金町エリアマネジメントセンター内 / 横浜市中区黄金町1-4先  
TEL 045-261-5467 FAX 045-325-7222 <http://kogane-x.koganecho.net/>

## バイバイ作戦宣言文「自立宣言」

私たちは過去10年間違法飲食店撲滅の為に地域住民一体となり安全で安心して暮らせる「普通の町」を目指し、環境浄化の活動を推進して参りました。そして神奈川県警による「バイバイ作戦」を皮切りに地域住民、警察、行政、京急電鉄、横浜市大、アーティスト、東小学校のPTA、そして小さな一年生も一丸となって、安全で安心なまちを創ろうと努力しております。今では川面でボート遊びをする子供達、さくらの木の下を散歩する老若男女の楽しそうな顔と顔。しかし今が踏ん張り所です。隙あらば昔のように風俗の街に戻そうという不穏な空気が漂っています。については地域住民、一致団結し、まちの自立のための事を決意します。

- 一、私たちの愛するこのまちを、絶対に10年前には戻しません。
- 一、私たちの愛するこのまちが、「普通の町」になる様に、この活動を次の世代へと継承していきます。
- 一、私たちの愛するこのまちが、再び商いの成り立つ「にぎわいのある町」への復活を目指します。



(2015年1月11日)

## 街づくり協議

当該地区は横浜市により、「街づくり協議地区」に指定されています。建築確認申請が必要な建築行為を行う場合、横浜市と協議会、事業者は、良好な生活環境の実現に向けて「初黄・日ノ出町地区街づくり協議指針」に沿って協議を行います。

### 【初黄・日ノ出町地区街づくり協議指針(一部抜粋)】

- (1) 共同建築の推進
- (2) 歩行者空間の確保(壁面後退、後退部分の高さ確保 / 都市計画道路桜木東戸塚線沿い等)
- (3) 建物用途
  - ・桜木東戸塚線沿い及び大岡川沿いでは、低層部への商業・業務施設の配置を行ってください。
  - ・風紀を害すると思われる用途は避けて下さい。
  - ・マンションにあっては、1住戸の規模を30㎡を超えるものとし、ワンルーム形式は出来るだけ避け、ファミリータイプとして下さい。

## かいだん広場

2011年にヨコハマ市民まち普請事業の助成を受けて、高架下に集いの広場を整備しました。協議会メンバーと地域住民の有志、NPOによって結成された「チームひろば」のメンバーや地域の方々の協力のもと、広場に階段という要素が加わり、多用途に活用できる新たな広場が誕生しました。現在は高架下スタジオと共に地域の集いの場として活用しています。



チームひろば